

Merry Project

新しい時代をハッピーにするのは人々の笑顔。

「Merry Project」は人々の笑顔とメッセージを通して、世界に「Merryの輪を広げていくプロジェクトです。

「あなたにとってMerryとは何ですか?」という質問を街角の人々に投げかけ、その笑顔とメッセージを集める。

その集めた写真とメッセージを、笑顔のポスターの展示を始め、映像のインスタレーション、ビジュアルブックの出版、フリーペーパーの配布などのアート活動に展開し、世界各地で笑顔を広げてきました。

2000年「Merry at Laforet」では、東京・原宿の女の子の写真をその場でポスターにし、展示会場及び、

ファッションビルをポスターで埋め尽くしていき、2001年ロンドンと東京で同時開催した

「Merry-LondonLife」「Merry-Tokyo Life」では、ロンドンと東京をリアルタイムでインターネットで結び、

笑顔とメッセージをモバイルフォンで交歓し合う作品を発表。2001年・2002年、震災後の神戸では、

再開現場や主要駅など街中に笑顔の人々のポスターを貼り巡らせ、復興中の街を明るくしました。

2003年「Merry in NY」では、テロ1年後のNYで集めた笑顔とメッセージを、東京の六本木で映像のインスタレーション

として発表。2/14のオープニングには、NYと六本木をNTTの最新技術でつなぎ、同世代のNYと東京の女の子達が

意見を交換し合いました。また合わせて制作したフリーペーパーは全世界に配布しました。

同年、東京で開催された「Merry in Tokyo」では東京の街全体を会場とし、六本木・汐留・丸の内・日比谷の4ヶ所の

メイン会場で、プロジェクターや大型モニターによる映像インスタレーション、六本木ヒルズのビルの壁面を

巨大な笑顔で覆うインスタレーションを行いました。また、一般参加によるクリーンアッププロジェクトもスタート。

クリーンアップを見せるパフォーマンスアートとして、東京・渋谷で若者1,000人を集めて大掛かりなパフォーマンスを

行いました。2004年には、札幌で50,000人規模のクリーンアッププロジェクトを行い、街中に笑顔を氾濫させました。

そして2005年、日本の愛知県で行われたEXPO 2005において、MerryはMerryEXPOを展開しました。

"笑顔は世界共通のコミュニケーション"をテーマに、世界23カ国で撮影した笑顔とメッセージを、

万博会場の中心に位置するEXPO PLAZAにて、Wide20m×Height8mの大型ビジョンで映し出しました。

ヴェネチア、ベルリン、アムステルダム、ヘルシンキ、モスクワ、パリ、バルセロナ、エジプト、メキシコ、ハバナ、ケープタウン、

ナイロビ、ブエノスアイレス、サンパウロ、リオデジャネイロ、ホーチミン、上海、シドニー、ブルーム、パース、ヌクアロファ、

デリー、ジャイプール、バンコク…など20,000人近くの笑顔を撮影しました。

Merry EXPOはいろいろな国の人と出会いたいもの共通のテーマ"Merry"を身近なところから考え、探し、

笑顔と一緒に広めていくコミュニケーションプロジェクトです。